



解団式で、起立したメダリストたち

五輪選手団 また4年後 解団式

リオデジャネイロ五輪の日本代表選手団の解団式が25日、東京都内のホテルであり、メダリストを含む約350人の選手、本部役員らが参加し、大会報告などをした。

日本オリンピック委員会(JOC)の竹田恒和会長は「日本代表の活躍、正々堂々と競技に挑む姿は世界に対して活力ある日本を示した。次回五輪大会ではJOCは代表選手団の競技力強化に邁進(まいしん)していく」とあいさつした。選手団主

将のレスリング女子、吉田沙保里選手と旗手の陸上男子10種競技、右代啓祐選手から橋本聖子団長を通じて竹田会長に団旗が返還された。日本選手団は338人の選手と263人の役員が参加。過去最多だったロンドン大会の38個を上回る41個(金12、銀8、銅21)のメダルを獲得した。入賞総数も最多で88項目に及んだ。

■だ〜れの答え 畠山愛理



マリナーズ戦で今季11勝目を挙げたヤンkeesの田中=A.P.

田中 岩隈には勝たせない

11勝目「無失点に抑えたこと一番良かった」

野球 大リーグ 24日
日本人投手2人が先発したマリナーズ対ヤンkees戦はヤンkeesが勝った。ヤンkeesの田中は7回を6安打無失点に抑え、11勝目(4敗)。マリナーズの岩隈は6回を投げて6安打3失点で9敗目14勝となった。マリナーズの青木は1番左翼で出場し、4打数2安打だった。レンジャーズのダルビッシュは7回を6回4安打5失点で降板し、勝敗はつかず。五回に日米を通じて初本塁打を放った。マリナーズのイチローは6番右翼でロイヤルズ戦に出場、3打数1安打だった。

9敗目「粘り強く投げたことは評価したい」



ヤンkees戦で9敗目を喫したマリナーズの岩隈=A.P.

●マリナーズ・岩隈 「気合も入っていたし、楽しみにしていた。(自分が)先制点を取ったので、田中がいい投手をしたのだから、粘り強く投げたことは評価したい」
●マリナーズ・青木 「(二塁打は)内角に投じたかったのだと思うが、ちょっと逆球。そういう甘いボールをミスなく打って良かった」



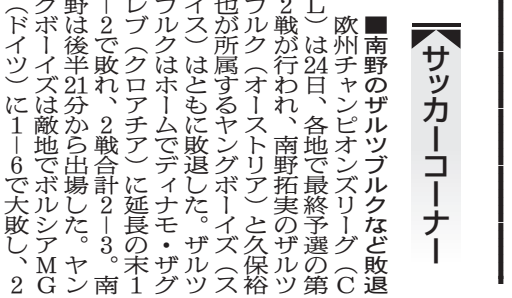
=A.P.

情を浮かべながらも淡々とダイヤモンドを一周した。本職の投げる方では、6回四死球と荒れ気味で5失点。リードを守れず初アーチも喜び半減。「パッチングが話題になっているようじゃ駄目だな」とぼやいた。(時事)

ダル 初の一発打ったけど……
レンジャーズのダルビッシュが、日本ハム時代も含めて初の本塁打を放った。五回、アドルマンが投じた直球が真ん中へ。失投を逃さず捉えた打球は、中堅フ

解団式で、起立したメダリストたち

将のレスリング女子、吉田沙保里選手と旗手の陸上男子10種競技、右代啓祐選手から橋本聖子団長を通じて竹田会長に団旗が返還された。日本選手団は338人の選手と263人の役員が参加。過去最多だったロンドン大会の38個を上回る41個(金12、銀8、銅21)のメダルを獲得した。入賞総数も最多で88項目に及んだ。



マリナーズ戦で今季11勝目を挙げたヤンkeesの田中=A.P.

11勝目「無失点に抑えたこと一番良かった」

野球 大リーグ 24日
日本人投手2人が先発したマリナーズ対ヤンkees戦はヤンkeesが勝った。ヤンkeesの田中は7回を6安打無失点に抑え、11勝目(4敗)。マリナーズの岩隈は6回を投げて6安打3失点で9敗目14勝となった。マリナーズの青木は1番左翼で出場し、4打数2安打だった。レンジャーズのダルビッシュは7回を6回4安打5失点で降板し、勝敗はつかず。五回に日米を通じて初本塁打を放った。マリナーズのイチローは6番右翼でロイヤルズ戦に出場、3打数1安打だった。

9敗目「粘り強く投げたことは評価したい」



ヤンkees戦で9敗目を喫したマリナーズの岩隈=A.P.

●マリナーズ・岩隈 「気合も入っていたし、楽しみにしていた。(自分が)先制点を取ったので、田中がいい投手をしたのだから、粘り強く投げたことは評価したい」
●マリナーズ・青木 「(二塁打は)内角に投じたかったのだと思うが、ちょっと逆球。そういう甘いボールをミスなく打って良かった」

東京五輪 ルールに工夫を

盛り上がり欠けたリオ
村口史子
ちょっと Teeタイム

プレゼント

「世界で通じる子供の育て方」
世界で通じる子供の育て方
世界で通じる子供の育て方

井上さんV「狙っていた」

ネット対局を活用した囲碁と将棋の大会は年々、増えている。

囲碁将棋

将棋名人戦 激闘の全記録発売

74期 松山ケンイチさんインタビューも収録

彦坂九段、公式戦で1000勝

囲碁
98年に七大タイトルのひとつ十段を獲得した。

藤沢三段、挑戦権

女流本因坊
囲碁の第35期女流本因坊

タブレット使い対局 AIポナンザ代指し

将棋ウォーズ棋神戦 4328人参加

将棋名人戦 激闘の全記録発売

74期 松山ケンイチさんインタビューも収録

彦坂九段、公式戦で1000勝

囲碁
98年に七大タイトルのひとつ十段を獲得した。

タブレット使い対局 AIポナンザ代指し

将棋ウォーズ棋神戦 4328人参加